

# 報告事項 2

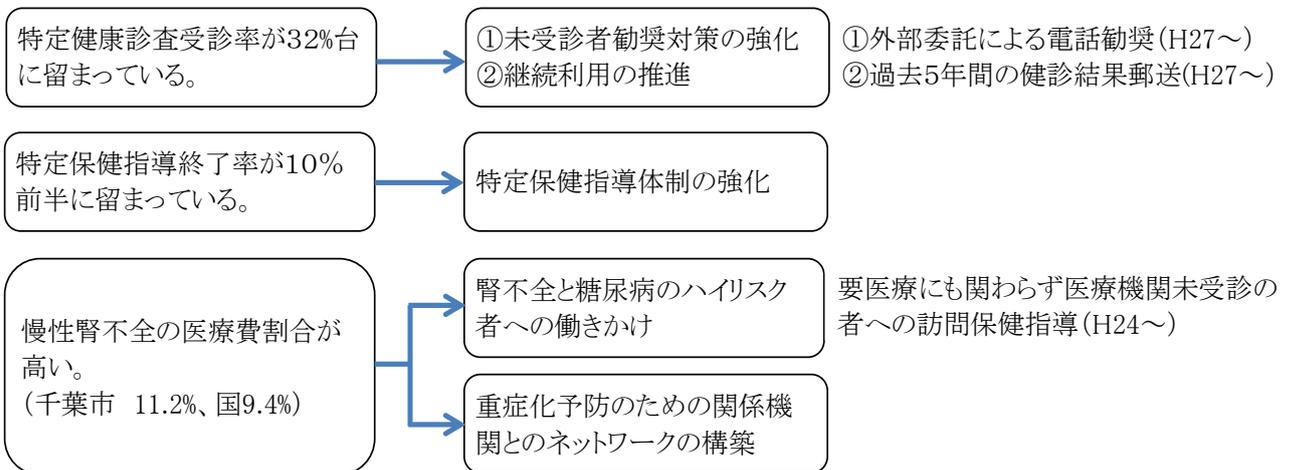
## データヘルス計画 第一期（平成27～29年度）

- ・データヘルス計画とは、健康・医療情報を活用してPDC Aサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業実施計画である。
- ・計画期間は、特定健康診査等実施計画の最終年度である平成29年度までとする。
- ・スケジュール  
 4～11月 データ分析・計画案策定、 12月 国保連合会保健事業支援・評価委員会、  
 1月 計画案諮問、 2月 計画決定

(データヘルス計画のイメージ図)



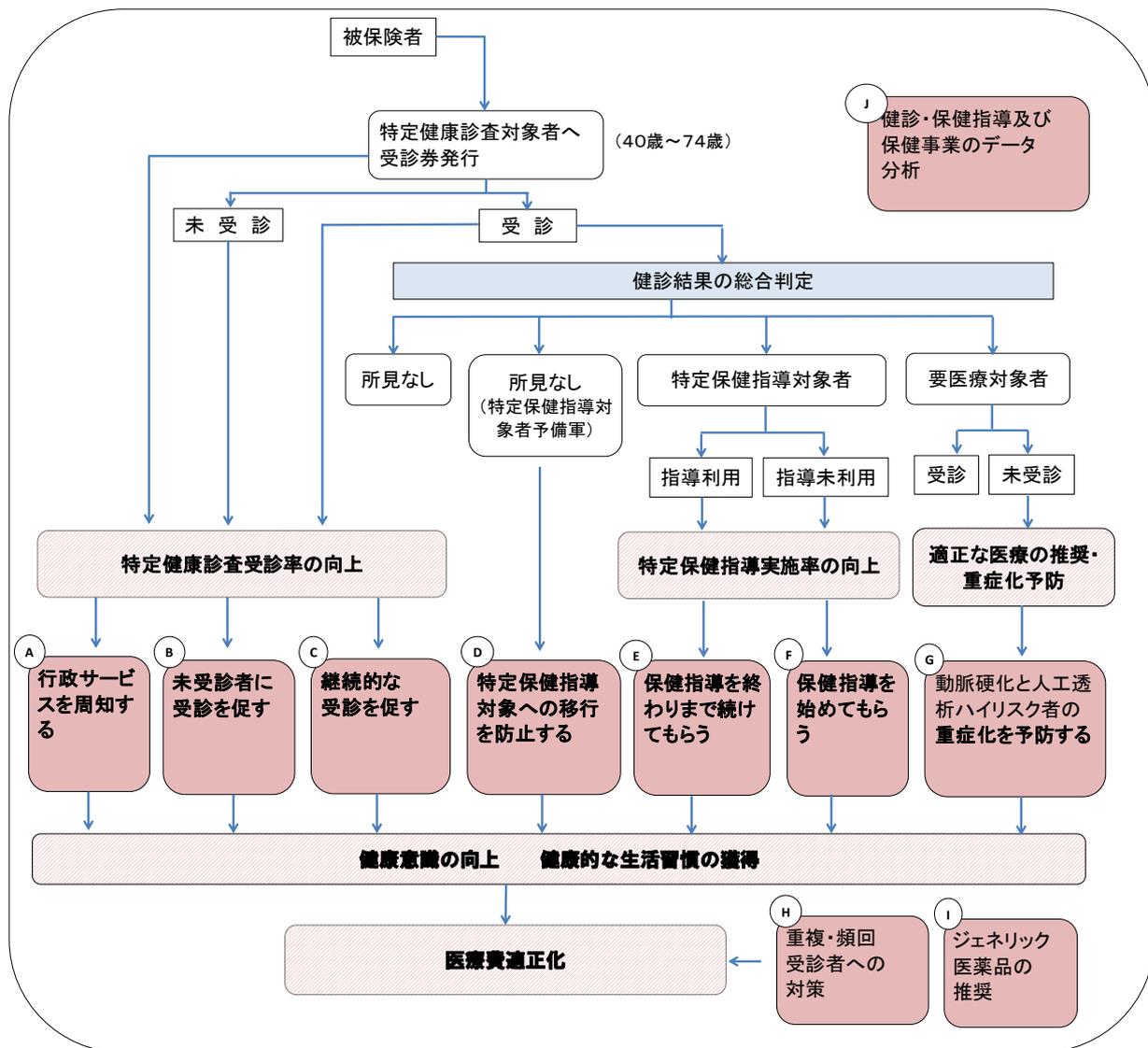
### <現状分析と課題>



### <目標と評価指標>

目 標	評 価 指 標
1 特定健康診査受診率向上	①健診対象者に占める長期未受診者の割合の減少 ②継続受診率の向上
2 特定保健指導実施率向上	①特定保健指導利用率と終了率の向上 ②健診時の問診からみる生活習慣の変化
3 適正な医療の推奨・重症化予防	①医療機関受診が必要にもかかわらず受診しない人のうち、受診するようになった人の割合の増加 ②慢性腎不全による新規透析導入患者の動向

<計画の全体像>



- ・「J 健診・保健指導及び保健事業のデータ分析」を通じて計画を立案する。
- ・「特定健康診査受診率の向上」、「特定保健指導実施率の向上」、「適正な医療の推奨・重症化予防」の3つの目標を達成するためA～Gの取組みを推進する。これにより、被保険者の健康意識の向上と健康的な生活習慣の獲得を促進する。
- ・並行して「H 重複・頻回受診者への対策」「I ジェネリック医薬品の推奨」の取組みを進めることで、医療費の適正化を図る。
- ・「J 健診・保健指導及び保健事業のデータ分析」を通じて取組みを評価し、改善を図る。
- ・検証結果をもとに、第二期へ繋げる。